

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現在法人理念に沿って運営しているが、グループホームの果たす役割を踏まえたグループホーム独自の理念の作成が出来ていない。	グループホームの果たす役割を踏まえた理念を作成し、職員全員で共有する。	全職員で協働し理念の作成を行い、事業所内へ掲示し職員全員に周知する。	12ヶ月
2	26	サービス担当者会議への出席が介護職員のみ参加になっており、介護計画の作成において特に医療職との連携が取れていない。	サービス担当者会議において、医療職、家族などの参加が行えるようにし、より良い介護計画の策定を行う。	①サービス担当者会議開催の日時の調整を行い、家族、医療職の参加が行いやすいサービス担当者会議を開催する。 ②主治医、医療職との連携を密に図り、医療的情報をプラン策定に活かす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。